

## 第56回シンポジウム

テーマ「ここまで使える数理計画法」

<http://homepage2.nifty.com/or-chubu/symposium2006/symposium.html>

日時：平成18年9月11日（月）午後1時から5時30分まで

場所：愛知大学 車道（くるまみち）キャンパス 本館

〒461-8641 愛知県名古屋市東区筒井2丁目10-31

名古屋駅より地下鉄 桜通線「車道」駅下車

大学ホームページ <http://www.aichi-u.ac.jp/profile/07.html>

### 趣旨

計算機の急激な性能向上と、それを凌駕する効果をもたらした数理計画法の飛躍的な進歩により、多くの分野における実際的な大規模かつ複雑な問題に取り組むのに十分な手法が既に関発されてきている。それを社会のあらゆる場面での問題解決に、より一層活用してほしいという願いを込めて、現状と展望を紹介することにより「使える道具」としての数理計画法を紹介することを目的とする。

### シンポジウムプログラム

- 1) 大規模かつ複雑な非線形システムの最適化 - その現状（仮題）  
山下 浩（(株)数理システム）
- 2) 半正定値計画（SDP）の大規模計算が切り拓く新しい分野（仮題）  
藤沢 克樹（東京電機大学）
- 3) 離散最適化問題に対するメタヒューリスティクス  
柳浦 睦憲（名古屋大学）
- 4) 近年の列挙技術の進展 - 計画立案と解法 -  
宇野 毅明（国立情報学研究所）

### シンポジウム参加費

事前振込み参加費： 正・賛助会員 3,000 円， 学生会員 1,000 円， 非会員 4,000 円

当日申込み参加費： 正・賛助会員 4,000 円， 学生会員 1,000 円， 非会員 5,000 円

但し，学生の方は，学生証提示で 1,000 円

\*なお，会員特典として個人正会員（年会費納入済み）がシンポジウムに事前申し込みにて参加する場合は，春，秋開催のうち年 1 回に限り，シンポジウム参加費が無料となります。この特典を利用する場合は事前申込が必要です。研究発表会にもご参加の場合

は、OR 誌 8 月号綴込みの振込用紙「特典利用」に○をつけて参加費を研究発表会参加費とともに9月5日（火）までにお振込みください。

シンポジウムのみご参加の場合は下記 OR 学会事務局宛に FAX で記入済み振込用紙を送付、またはメールにて特典利用の旨をご連絡ください。

お振込後、入金次第、OR 学会事務局よりメールまたは FAX にて入金確認をご連絡いたします。

欠席の場合、参加費の返金はできませんが、シンポジウムアブストラクト集を送付いたします。

\* 非会員の方で事前申し込みを希望される方は、氏名・住所・連絡先メールアドレス・連絡先電話番号・連絡先 Fax 番号、を明記の上そのよし下記の OR 学会事務局にご連絡下さい。振替用紙をお送りいたします。

シンポジウムの内容に関する問い合わせ先

増山 繁（豊橋技術科学大学知識情報工学系）（[masuyama@tutkie.tut.ac.jp](mailto:masuyama@tutkie.tut.ac.jp)）

参加費関連問い合わせ先

OR 学会事務局

e-mail: [jimukyoku@orsj.or.jp](mailto:jimukyoku@orsj.or.jp)

FAX: 03-3815-3352

詳細は下記のシンポジウムホームページを御覧下さい

<http://homepage2.nifty.com/or-chubu/symposium2006/symposium.html>

平成 18 年秋季研究発表会  
特別テーマ「都市・交通・観光と OR」

<http://homepage2.nifty.com/or-chubu/symposium2006/index.html>

日程： 平成 18 年 9 月 12 日（火）、13 日（水）  
場所： 愛知大学 車道（くるまみち）キャンパス 本館  
〒461-8641 愛知県名古屋市東区筒井 2 丁目 10-31  
名古屋駅より地下鉄 桜通線「車道」駅下車  
大学ホームページ <http://www.aichi-u.ac.jp/profile/07.html>

特別講演

講演者： 東海旅客鉄道株式会社 相談役 須田 寛  
題目： 「観光」の現状と展望 - OR手法導入の必要性 -  
日時： 9 月 12 日（火）13:10 - 14:10  
会場： 愛知大学 車道キャンパス 本館 3 階 コンベンションホール

講演者： 南山大学 教授 澤木 勝茂  
題目： INFORMS エーデルマン賞ファイナリスト賞受賞記念特別講演  
「大学経営におけるORの活用 - 戦略的レベルから日常業務まで -」  
日時： 9 月 12 日（火）16:10 - 17:10  
会場： 愛知大学 車道キャンパス 本館 3 階 コンベンションホール

講演者： 株式会社 NTT データ 相談役 青木 利晴  
題目： 会長就任挨拶 兼 IEEE Founders Medal 受賞記念特別講演  
「価値創造に向けて」  
日時： 9 月 13 日（水）13:10 - 14:10  
会場： 愛知大学 車道キャンパス 本館 3 階 コンベンションホール  
\* 特別講演は一般公開いたします。参加費は無料です。

文献賞受賞招待講演

講演者： 京都大学 情報学研究科 数理工学専攻 教授 永持 仁  
題目： 「離散構造を紐解くグラフ連結度アルゴリズム」  
日時： 9 月 13 日（水）11:00 - 12:00  
会場： 愛知大学 車道キャンパス 本館 3 階 コンベンションホール

## オーガナイズドセッション

日時： 9月13日(水)

セッション： 交通と OR	オーガナイザー	愛知淑徳大学	辻 紘良
観光と OR	オーガナイザー	明海大学	三浦 英俊
都市と OR	オーガナイザー	南山大学	鈴木 敦夫

## 研究発表会参加費

事前申込： 正・賛助会員 6,000 円、学生会員 2,000 円、非会員 8,000 円

当日申込： 正・賛助会員 7,000 円、学生会員 2,000 円、非会員 10,000 円

但し、学生の方は、学生証提示で 2,000 円

登壇料： 非会員のみ、参加費と別途 2,000 円/1 研究発表 (本学会の許可が必要)

\* 事前申し込みは OR 誌 8 月号に綴じ込みの振替用紙にて 9 月 5 日 (火) までにお振込ください。折り返し、メールまたは FAX にて入金確認をご連絡いたします (当日の受付は五十音順)。欠席の場合、参加費の返金はできませんが、アブストラクト集を送付いたします。

非会員の方で事前申し込みを希望される方は、氏名・住所・連絡先メールアドレス・連絡先電話番号・連絡先 Fax 番号、を明記のうえ下記の研究発表会問い合わせ先にご連絡下さい。日本 OR 学会事務局より振替用紙をお送りいたします。

## 懇親会

日時： 9月12日(火) 17:20より

会場： 愛知大学 車道キャンパス 本館 1 階 カフェラウンジ「フォルテシモ」

会費： 事前振込み 4,000 円、当日申込 5,000 円

## ホテル案内

ホテル案内については、秋季研究発表会ホームページをご覧ください

## 研究発表会問い合わせ先

実行委員長 玉置 光司 ([tamaki@vega.aichi-u.ac.jp](mailto:tamaki@vega.aichi-u.ac.jp))

実行委員 大鑄 史男 ([ohi.fumio@nitech.ac.jp](mailto:ohi.fumio@nitech.ac.jp))

秋季研究発表会ホームページ

<http://homepage2.nifty.com/or-chubu/symposium2006/index.html>

## 第18回 企業事例交流会

<http://homepage2.nifty.com/or-chubu/symposium2006/kigyou.html>

開催日：平成18年9月12日（火）9時30分より15時50分まで

場所：愛知大学 車道（くるまみち）キャンパス 本館

〒461-8641 愛知県名古屋市東区筒井2丁目10-31

名古屋駅より地下鉄 桜通線「車道」駅下車

大学ホームページ <http://www.aichi-u.ac.jp/profile/07.html>

### プログラム

第1セッション：コメンテータ 仁科 健氏（名古屋工業大学）

9:30 - 10:05 酒井 浩久氏（トヨタ自動車（株） グローバル生産推進センター）

「トヨタのグローバル化と人材育成 - 急拡大するグローバル化を上回る  
スピードでの人材育成 -」

10:05 - 10:40 吉野 睦氏（（株）デンソー 生産技術開発部）

「CAEとSQCを融合した設計パラメータの最適化事例と今後の課題」

第2セッション：コメンテータ 森 雅俊氏（愛知産業大学）

10:50 - 11:25 宗平 順己氏（（株）オージス総研 技術部ソフトウェア工学センター）

「BSCによる戦略と情報システムの整合化」

11:25 - 12:00 中野 冠氏（（株）豊田中央研究所）：

「「ものづくり」における意思決定のための情報技術」

第3セッション：コメンテータ 大野 勝久氏（愛知工業大学）

14:40 - 15:15 谷崎 隆士氏（（株）住友金属小倉 IEソリューション室）

「鉄鋼業における操業計画問題とモデル化」

15:15 - 15:50 藤田 薫氏（三菱化学（株） 技術・生産センター 技術部）

「化学産業における最適化技術を活用した生産計画・スケジューリング」

実施責任者 田村 隆善（名古屋工業大学）TEL and FAX 052-735-5390

企業事例交流会ホームページ

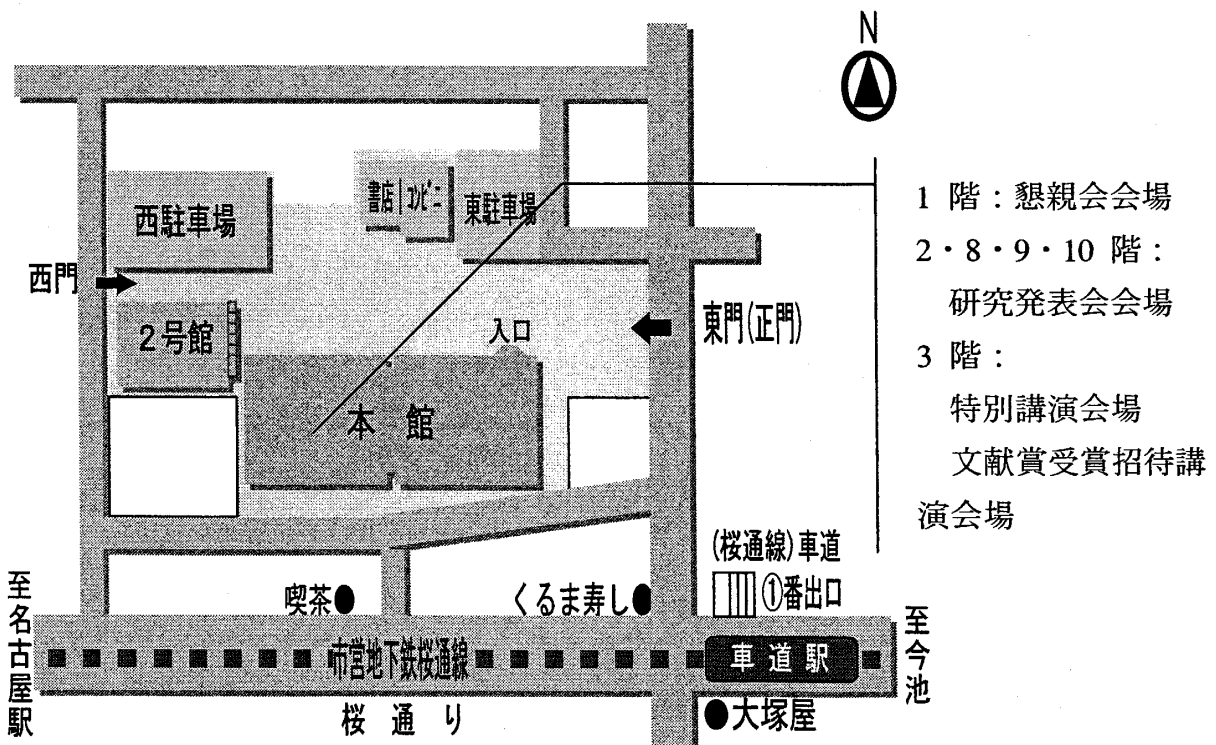
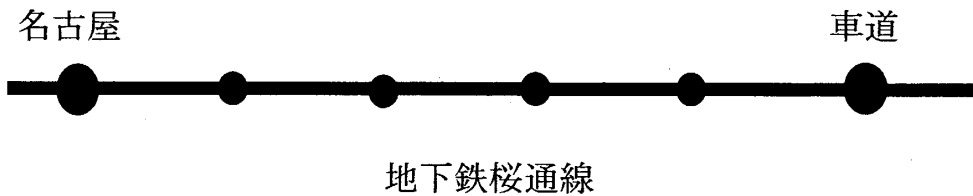
<http://homepage2.nifty.com/or-chubu/symposium2006/kigyou.html>

愛知大学 車道（くるまみち）キャンパス  
 〒461-8641 名古屋市東区筒井 2 丁目 10-31  
<http://www.aichi-u.ac.jp/profile/07.html>

交通案内：名古屋駅から愛知大学車道キャンパスまで地下鉄桜通線で 10 分（地下鉄 8 分＋徒歩 2 分）です。

地下鉄桜通線「名古屋」駅で乗車し 5 つ目の「車道」駅で下車，1 番出口から地上に出ますと，右手前方に 13 階建ての車道キャンパス本館が見えます。

なお，中部国際空港から名鉄名古屋駅までは，最速の空港特急ミュースカイで 28 分です。



9月12日(火) 研究発表会 1日目

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
9:10	都市・地域(1)	確率	教育	マーケ ティング(1)	在庫管理	動的計画	企業事例 交流会(1)
10:30							
休憩							
10:40	都市・地域(2)	金融工学(1)	離散最適化 (1)	マーケ ティング(2)	情報・通信	DEA	企業事例 交流会(2)
12:00							
昼休み							
13:10	S会場 特別講演 「「観光」の現状と展望 - OR手法導入の必要性 -」 東海旅客鉄道株式会社 相談役 須田 寛						
14:10	S会場 学生論文賞表彰式						
14:30	休憩						
14:40	都市・地域(3)	金融工学(2)	離散最適化 (2)	部会報告 (マーケ ティング)	待ち行列	AHP	企業事例 交流会(3)
16:00							
休憩							
16:10	S会場 INFORMSエーデルマン賞ファイナリスト賞受賞記念特別講演 「大学経営におけるORの活用 - 戦略的レベルから日常業務まで -」 南山大学 教授 澤木 勝茂						
17:10	懇親会						
17:20	懇親会						
19:20	懇親会						

9月13日(水) 研究発表会 2日目

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
9:30	都市・地域(4)	金融工学(3)	離散最適化 (3)	政策・行政	非線形 最適化	ゲーム理論 (1)	オーガナイズド セッション 交通とOR
10:50							
休憩							
11:00	S会場 文献賞受賞招待講演 「離散構造を紐解くグラフ連結度アルゴリズム」 京都大学 情報学研究科 数理工学専攻 教授 永持 仁						
12:00	休憩						
昼休み							
13:10	S会場 会長就任挨拶 兼 IEEE Founders Medal受賞記念特別講演 「価値創造に向けて」 株式会社NTTデータ 相談役 青木 利晴						
14:10	休憩						
14:20	輸送・交通(1)	金融工学(4)	グラフ・ネット ワーク(1)	部会報告 (評価のOR)	信頼性(1)	ゲーム理論 (2)	オーガナイズド セッション 観光とOR
15:40							
休憩							
15:50	輸送・交通(2)	予測	グラフ・ネット ワーク(2)	部会報告 (評価のOR)	信頼性(2)	ゲーム理論 (3)	オーガナイズド セッション 都市とOR
17:10							

9月12日(火) 研究発表会1日目 午前 A会場～C会場スケジュール

時間	A会場	B会場	C会場
9:10	都市・地域(1)	確率	教育
	<p>1-A-1 災害時における要援護者の避難計画の立案 *三河 辰洋 (中央大学) 田口 東 (中央大学)</p> <p>1-A-2 領域間の平均道路距離 —都道府県を例として— *鳥海 重喜 (中央大学) 田口 東 (中央大学)</p> <p>1-A-3 首都直下地震による被害推定のための 鉄道利用者の時空間分布 *川口 真由 (中央大学) 田口 東 (中央大学)</p>	<p>1-B-1 プロバビリティー翻訳史 *中塚 利直 (首都大学東京)</p> <p>1-B-2 順位付けじゃんけんの確率的解析 *須崎 政文 (南山大学) 尾崎 俊治 (南山大学)</p> <p>1-B-3 野球の打撃成績に基づく勝率計算方法 *大澤 清 (東京工業大学) 合田 憲人 (東京工業大学)</p> <p>1-B-4 Confidence intervals of mean values under uncertainty *吉田 祐治 (北九州市立大学)</p>	<p>1-C-1 マルコフモデルによる大学入試出願者数の 予測 *古藤 浩 (東北芸術工科大学)</p> <p>1-C-2 AHPとANPを用いた予備校教員の指導 力評価システムに関する考察 *松井 大祐 (東京理科大学大学院) 朝日 弓未 (東京理科大学) 山口 俊和 (東京理科大学)</p> <p>1-C-3 新たなランキング法を基とした大規模同 一得点内におけるランキングベクトルの応 用 *保福 一郎 (東京都立産業技術高等専 門学校) 大島 邦夫 (東京理科大学)</p> <p>1-C-4 時間割自動編成システムの研究 *太田 正和 (南山大学) 鈴木 敦夫 (南山大学)</p>
10:30			
10:40	都市・地域(2)	金融工学(1)	離散最適化(1)
	<p>1-A-5 熱線反射ガラスに映り込む空の量の研 究 *切田 元 (筑波大学) 大澤 義明 (筑波大学)</p> <p>1-A-6 山並み景観と携帯電話基地局 *小林 隆史 (筑波大学) 腰塚 武志 (筑波大学) 大澤 義明 (筑波大学)</p> <p>1-A-7 火災や建物倒壊の影響を考慮した避難 場所への割当 *武末 裕樹 (筑波大学) 鈴木 勉 (筑波大学)</p> <p>1-A-8 地域気象データにみる都市温暖化の傾 向分析 *吉田 肇 (全国地球温暖化防止活動推 進センター)</p>	<p>1-B-5 Valuing American Continuous- Installation Options by Numerical Transform Inversion 木村 俊一 (北海道大学) *菊地 一哲 (北海道大学)</p> <p>1-B-6 キャッシュ運用益を考慮した生産計画問 題の共進化GAによる最適化 *篠原 章宏 (首都大学東京大学院) 山下 英明 (首都大学東京大学院)</p> <p>1-B-7 Entry into the Electricity Market: Spark Spread Options and Asymmetry *後藤 允 (早稲田大学) 高嶋 隆太 (東京大学) 大野 高裕 (早稲田大学)</p> <p>1-B-8 取引コストを考慮した平均・絶対偏差モ デルに対する分枝限定法と整数計画法の 比較・検討 今野 浩 (中央大学) 泉 一雄 (新日本石油) *山本 零 (三菱UFJトラスト投資工学研究 所)</p>	<p>1-C-5 研究室配属問題の数理的考察 *片岡 達 (関西学院大学) 茨木 俊秀 (関西学院大学)</p> <p>1-C-6 時間割の作成とそのパラメータ解析 *熱田 光紀 (関西学院大学) 茨木 俊秀 (関西学院大学)</p> <p>1-C-7 周長および面積を考慮した可変形状長 方形詰め込み問題 *中村 康治 (北陸先端科学技術大学院 大学) 茨木 俊秀 (関西学院大学)</p> <p>1-C-8 ハブ空港配置問題の近似解法 *岩佐 大 (東京大学) 齊藤 廣大 (JST) 松井 知己 (中央大学)</p>
12:00			
昼休み			



9月12日(火) 研究発表会1日目 午前 D会場、E会場スケジュール

時間	D会場	E会場
9:10	マーケティング(1)	在庫管理
	<p>1-D-1 ルール生成に必要なデータ量に関するランダム性に基づいた解析 *原口 和也(京都大学大学院) 柳浦 睦憲(名古屋大学) Endre Boros (Rutgers University) 茨木 俊秀(関西学院大学)</p> <p>1-D-2 特許戦略のための特許情報の計量化ーテキストマイニングを活用した企業の注力技術比較の試みー *宮田 道生(慶應義塾大学大学院) 福川 忠昭(慶應義塾大学) 高橋 正子(慶應義塾大学)</p> <p>1-D-3 Jリーグ集客構造の把握と集客数予測 *佐藤 忠彦(筑波大学大学院) 猿渡 康文(筑波大学大学院) 仲澤 眞(筑波大学大学院)</p> <p>1-D-4 Jリーグの潜在需要に関する分析 *猿渡 康文(筑波大学大学院) 佐藤 忠彦(筑波大学大学院) 仲澤 眞(筑波大学大学院)</p>	<p>1-E-1 数量割引問題に関する最適割引率の決定:特別展示商品を対象とする場合 *川勝 英史(流通科学大学) 菊田 健作(兵庫県立大学) 三道 弘明(神戸学院大学)</p> <p>1-E-2 医療材料物流のシステム効率化について 事例:東海大学付属病院におけるSPD *新田 時也(東海大学)</p> <p>1-E-3 A Continuous Time Seat Allocation Model with Up-down Resets *佐藤 公俊(南山大学) 澤木 勝茂(南山大学)</p> <p>1-E-4 ポアソン需要に対する在庫補充政策ー一定の入荷費用と一般的損失費用をもつ場合ー *北條 仁志(大阪府立大学) 寺岡 義伸(大阪府立大学)</p>
10:30		
10:40	マーケティング(2)	情報・通信
	<p>1-D-5 小売業におけるマーケティング戦略構築のための消費者行動分析ー飲料を例にとった販売戦略の提案ー *斉藤 雄三(東京理科大学大学院) 朝日 弓未(東京理科大学) 山口 俊和(東京理科大学)</p> <p>1-D-6 マーケティングに関する大規模ナップサック問題 *菊地 寿史(東京理科大学) 齊藤 進(東京理科大学)</p> <p>1-D-7 美容・健康食品分野のダイレクトレスポンス広告におけるメディア戦略(1) *杉浦 登(株式会社大広)</p> <p>1-D-8 消耗品ビジネスにおける最適価格戦略 *三道 弘明(神戸学院大学) 小出 武(流通科学大学)</p>	<p>1-E-5 フラクタル画像圧縮におけるレンジ分割法 *梅本 英生(神奈川大学大学院) 佐々木 太良(神奈川大学大学院) 成田 清正(神奈川大学大学院)</p> <p>1-E-6 DEAを用いたネットポロジ設計に関する検討 *上山 憲昭(NTTサービスインテグレーション基盤研究所)</p> <p>1-E-7 An efficient and self-stabilizing link formation algorithm *木庭 淳(兵庫県立大学) 菊田 健作(兵庫県立大学)</p> <p>1-E-8 双方向歩行者により構成されるアドホック・ネットワークにおける通信可能継続時間の近似解析 *上原 彬子(東京工業大学) 高橋 美佐(高崎経済大学) 高橋 幸雄(東京工業大学)</p>
12:00	昼休み	

9月12日(火) 研究発表会1日目 午前 F会場、G会場スケジュール

時間	F会場	G会場
9:10	動的計画	企業事例交流会(1)
	1-F-1 不完備情報の多段決定問題 - 公共部門の支出モデル *中井 達 (九州大学大学院)	1-G-1 トヨタのグローバル化と人材育成 - 急拡大するグローバル化を上回るスピードでの人材育成 - 酒井 浩久 (トヨタ自動車(株))
	1-F-2 時間依存距離付きネットワークにおける2 地点間の最短経路アルゴリズム *大嶋 達也 (京都大学大学院) 永持 仁 (京都大学大学院)	1-G-2 CAEとSQCを融合した設計パラメータの 最適化事例と今後の課題 吉野 睦 ((株)デンソー)
	1-F-3 Optimal Stopping Problem with Quitting Offers *EE Mong Shan (筑波大学) 生田 誠三	
	1-F-4 ベルヌーイ過程に付随する最適停止問 題 *王 琦 (愛知大学) 玉置 光司 (愛知大学)	
10:30		
10:40	DEA	企業事例交流会(2)
	1-F-5 Tuning SFA Results for Use in DEA *刀根 薫 (政策研究大学院大学) 筒井 美樹 (電力中央研究所)	1-G-3 BSCによる戦略と情報システムの整合 化 宗平 順己 ((株)オービス総研)
	1-F-6 Comparison of Management Efficiency of Vertically Integrated Electric Utilities between Japan and the US: Application of Network DEA 筒井 美樹 ((財)電力中央研究所) *刀根 薫 (政策研究大学院大学)	1-G-4 「ものづくり」における意思決定のための 情報技術 中野 冠 ((株)豊田中央研究所)
	1-F-7 Slack Based Inefficiency Analysis Using Additional Information of Resource Mix *白 承起 (政策研究大学院大学) 刀根 薫 (政策研究大学院大学)	
	1-F-8 地域中小金融機関の貸出収益力評価に おけるDEAの適用 *大戸 武 (長崎大学)	
12:00		
昼休み		

9月12日(火) 研究発表会1日目 午後 A会場～C会場スケジュール

時間	A会場	B会場	C会場
13:10	S会場 特別講演 「「観光」の現状と展望 - OR手法導入の必要性 -」 東海旅客鉄道株式会社 相談役 須田 寛		
14:10	S会場 学生論文賞表彰式		
14:30	休憩		
14:40	都市・地域(3)	金融工学(2)	離散最適化(2)
	1-A-9 k次メディアン問題とその救急システムへの適用 *古田 杜宏(南山大学大学院) 稲川 敬介(南山大学) 鈴木 敦夫(南山大学)	1-B-9 多期間最適資産形成モデル -より実践的なモデルの構築- *枇々木 規雄(慶應義塾大学) 小守林 克哉(財団法人 金融情報システムセンター)	1-C-9 フルートの運指のモデル化とその最適化に関する研究 *澤井 賢一(東京大学) 黒木 裕介(東京大学) 松井 知己(中央大学)
	1-A-10 救急車の配備におけるメディアンとセンターの比較 *稲川 敬介(南山大学) 古田 杜宏(南山大学大学院) 鈴木 敦夫(南山大学)	1-B-10 リスクと期間を考慮した研究開発プロジェクト選択問題 *古川 周平(慶應義塾大学大学院) 枇々木 規雄(慶應義塾大学)	1-C-10 対数振幅を用いたMP3圧縮に耐性を有する音声電子透かしの埋め込み位置決定問題 田仲 雅和(京都府立大学大学院) *吉富 康成(京都府立大学)
	1-A-11 大規模施設配置問題のための並列化手法の比較 *宮澤 元(南山大学) 古田 杜宏(南山大学大学院) 鈴木 敦夫(南山大学)	1-B-11 最適停止とインパルスコントロールの混合問題による住宅ローンの最適返済戦略の評価 *川口 宗紀(MTEC) 中川 秀敏(東京工業大学大学院)	1-C-11 分枝限定法を用いたロバストスケジューリングの研究 *村上 啓介(大阪大学大学院) 森田 浩(大阪大学大学院)
	1-A-12 センサネットワークにおけるクラスタリング手法の改良 *石崎 文雄(高麗大学) 佐々木 美裕(南山大学) 古田 杜宏(南山大学大学院) 鈴木 敦夫(南山大学) 宮澤 元(南山大学)	1-B-12 製品の水準が二つある場合のR&Dのリアルオプションモデル *西原 理(京都大学) 大山 篤之(京都大学)	1-C-12 Approximation Algorithm for Multidimensional Assignment Problem Arising from Data Association Problem 黒木 裕介(東京大学) *松井 知己(中央大学)
16:00	休憩		
16:10	S会場 INFORMSエーデルマン賞ファイナリスト賞受賞記念特別講演 「大学経営におけるORの活用 - 戦略的レベルから日常業務まで -」 南山大学 教授 澤木 勝茂		
17:10			

9月12日(火) 研究発表会1日目 午後 D会場、E会場スケジュール

時間	D会場	E会場
13:10	S会場 特別講演 「「観光」の現状と展望 - OR手法導入の必要性 -」 東海旅客鉄道株式会社 相談役 須田 寛	
14:10	S会場 学生論文賞表彰式	
14:30	休憩	
14:40	部会報告(マーケティング)	待ち行列
	1-D-9 CD販売店における同時購買戦略の提案 *東 翔平(東京理科大学大学院) 朝日 弓未(東京理科大学) 山口 俊和(東京理科大学)	1-E-9 生産ラインにおける衝突確率: 処理時間がアーラン分布に従う場合 *千葉 英史(関西学院大学) 藤原 洋志(関西学院大学) 関口 良行(関西学院大学) 茨木 俊秀(関西学院大学)
	1-D-10 音楽CD小売店のためのレコメンデーション提案 *小沢 佳奈(大阪府立大学大学院)	1-E-10 光バースト交換網における再送を考慮したバースト・セグメンテーション方式の性能解析 *フン ドックトゥアン(京都大学大学院) 増山 博之(京都大学大学院) 笠原 正治(京都大学大学院) 高橋 豊(京都大学大学院)
	1-D-11 予測期間を考慮した統合需要予測モデルの提案 *岡田 崇(株式会社NTTデータ) 矢野 順子(株式会社NTTデータ) 中川 慶一郎(株式会社NTTデータ) 生田目 崇(専修大学)	1-E-11 バックグラウンド・トラヒックを考慮したFECの性能評価 *村岡 俊(京都大学大学院) 増山 博之(京都大学大学院) 笠原 正治(京都大学大学院) 高橋 豊(京都大学大学院)
	1-D-12 グラフ構造を利用したCDの特徴抽出とその利用 *大野 尚志(東京工業大学) 矢島 安敏(東京工業大学)	1-E-12 The Matrix Solution of an M/M/c/N Partial Server Vacation Queueing Model with Balking and Reneging 岳 徳権(燕山大学) *岳 五一(甲南大学) 孫 妍平(燕山大学)
16:00	休憩	
16:10	S会場 INFORMSエーデルマン賞ファイナリスト賞受賞記念特別講演 「大学経営におけるORの活用 - 戦略的レベルから日常業務まで -」 南山大学 教授 澤木 勝茂	
17:10		

9月12日(火) 研究発表会1日目 午後 F会場、G会場スケジュール

時間	F会場	G会場
13:10	S会場 特別講演 「「観光」の現状と展望 - OR手法導入の必要性 -」 東海旅客鉄道株式会社 相談役 須田 寛	
14:10	S会場 学生論文賞表彰式	
14:30	休憩	
14:40	AHP	企業事例交流会(3)
	1-F-9 AHPを用いたMPU選定に関する考察 *斎藤 洋 (日本電信電話)	1-G-5 鉄鋼業における操業計画問題とモデル化 谷崎 隆士 ((株)住友金属小倉)
	1-F-10 記述的AHPアプローチ支援のための簡易手法 *西澤 一友 (日本大学)	1-G-6 化学産業における最適化技術を活用した生産計画・スケジューリング 藤田 薫 (三菱化学(株))
	1-F-11 住民ニーズ表出のためのAHPの住民意識調査への適用可能性に関する研究 *有馬 昌宏 (兵庫県立大学大学院) 川向 肇 (兵庫県立大学大学院)	
	1-F-12 AHPにおける不完全一対比較方法の比較検討 *大屋 隆生 (財団法人 電力中央研究所)	
16:00	休憩	
16:10	S会場 INFORMSエーデルマン賞ファイナリスト賞受賞記念特別講演 「大学経営におけるORの活用 - 戦略的レベルから日常業務まで -」 南山大学 教授 澤木 勝茂	
17:10		

9月13日(水) 研究発表会2日目 午前 A会場～C会場スケジュール

時間	A会場	B会場	C会場
9:30	都市・地域(4)	金融工学(3)	離散最適化(3)
	2-A-1 マルチエージェントモデルによるエスニック集団の居住地分布パターンの研究 *渡辺 泰弘(筑波大学) 鈴木 勉(筑波大学)	2-B-1 Real options value and contract in agency problems 高森 寛(早稲田大学) *高嶋 隆太(東京大学)	2-C-1 組合せ最適化問題における近傍集合の特性 *加地 太一(小樽商科大学)
	2-A-2 業種別商業集積に基づく中心市街地の買い物回遊モデル *加藤 憲一(電気通信大学大学院) 山田 孝子(電気通信大学大学院) 黒田 健吾(電気通信大学大学院)	2-B-2 研究開発投資最適化へのリアルオプションの適用と課題 *西村 直彦(長崎大学)	2-C-2 固定費つき複数ナップサック問題の一解法 *竹岡 貴裕(防衛大学校) 山田 武夫(防衛大学校)
	2-A-3 利用者の立ち寄り行動に着目した新規店舗の最適立地モデル *齋藤 淳(東京理科大学) 田中 健一(東京理科大学) 沼田 一道(東京理科大学)	2-B-3 国際分散投資における為替リスクヘッジ手法の比較 *張 立(東京理科大学大学院) 朝日 弓未(東京理科大学) 山口 俊和(東京理科大学)	2-C-3 効率的なバッチピッキング(リレー方式)を行うための作業指示作成手法の提案 *藤枝 浩(日揮株式会社) 佐藤 知一(日揮株式会社) 石井 信明(文京大学)
		2-B-4 次数を拡張したCAViaRモデルによるボラティリティの予測 *鈴木 直明(東京理科大学大学院) 朝日 弓未(東京理科大学) 山口 俊和(東京理科大学)	2-C-4 独立偶因子の組合せ的アルゴリズム 岩田 覚(京都大学) *高澤 兼二郎(東京大学)
10:50	休憩		
11:00	S会場 文献賞受賞招待講演		
	「離散構造を紐解くグラフ連結度アルゴリズム」		
12:00	京都大学 情報学研究科 数理工学専攻 教授 永持 仁		
	昼休み		

9月13日(水) 研究発表会2日目 午前 D会場、E会場スケジュール

時間	D会場	E会場
9:30	政策・行政	非線形最適化
	2-D-1 わが国の食料自給率向上戦略作成のための食料供給ネットワークモデル分析 *吉井 邦恒 (農林水産政策研究所) TRUNG Nguyen Huu (政策研究大学院大学) 大山 達雄 (政策研究大学院大学)	2-E-1 区分線形凸計画問題に対する主双対内点法 *小崎 敏寛 (東京工業大学) 水野 眞治 (東京工業大学) 中田 和秀 (東京工業大学)
	2-D-2 異なる観点からの議席配分方式の比較 *一森 哲男 (大阪工業大学)	2-E-2 D.C.計画問題に対する2次近似を用いた逐次近似解法 *山田 修司 (新潟大学) 田中 環 (新潟大学) 谷野 哲三 (大阪大学)
	2-D-3 小選挙区区割画定問題に対する行政区画変化の影響分析 根本 俊男 (文教大学情報学部) *堀田 敬介 (文教大学)	2-E-3 ロバスト最適化問題に対する確率的解法の精度評価 *武田 朗子 (東京工業大学) 金森 敬文 (東京工業大学) 田口俊介 ((株)東芝) 田中 努 (東京工業大学)
	2-D-4 処方調剤業務におけるリスク評価 *沼田 雅宏 (日本システム(株)) 大内 正俊 (河北総合病院) 北原 加奈之 (昭和大学病院) 峯村 純子 (昭和大学病院) 有賀 徹 (昭和大学病院)	2-E-4 A Stress Minimization Model of Individual Behavior and Its Application to Linear Pricing 米田 清 (福岡大学) *松田 アルベルト (福岡大学)
10:50	休憩	
11:00	S会場 文献賞受賞招待講演 「離散構造を紐解くグラフ連結度アルゴリズム」 京都大学 情報学研究科 数理工学専攻 教授 永持 仁	
12:00	昼休み	

9月13日(水) 研究発表会2日目 午前 F会場、G会場スケジュール

時間	F会場	G会場
9:30	ゲーム理論(1)	オーガナイズドセッション 交通とOR オーガナイザ 辻 紘良 (愛知淑徳大学)
	2-F-1 サッカーのペナルティキックの最適戦略 *太田 雄大 (南山大学) 鈴木 敦夫 (南山大学)	2-G-1 地上デジタル放送とITS 中村 博行 (KDDI(株))
	2-F-2 バレーボールにおける戦術の駆け引きへのゲーム理論の適用の試み *廣津 信義 (順天堂大学) 柏木 達也 (中央大学) 伊藤 雅充 (日本体育大学) 宮地 力 (国立スポーツ科学センター) 田口 東 (中央大学)	2-G-2 ITSにおけるコンテキスト・アウェアネス・システムの性能評価 奥田 隆史 (愛知県立大学) 伊東 寛人 (愛知県立大学)
	2-F-3 非対称な企業間の価格・品質競争について *松林 伸生 (慶應義塾大学) 山田 善靖 (東京理科大学)	2-G-3 車いすのナビにおける移動負担度の推定 辻 紘良 (愛知淑徳大学) 野澤 成裕 (愛知淑徳大学)
	2-F-4 複占市場における競合企業の投資戦略—技術の開発能力と到着時間を考慮した戦略的投資モデル— *佐藤 豊 (慶應義塾大学大学院) 枇々木 規雄 (慶應義塾大学)	2-G-4 セルオートマトン法による歩行者流動のシミュレーション 大鑄 史男 (名古屋工業大学) 太田 直樹 (名古屋工業大学)
10:50	休憩	
11:00	S会場 文献賞受賞招待講演 「離散構造を紐解くグラフ連結度アルゴリズム」 京都大学 情報学研究科 数理工学専攻 教授 永持 仁	
12:00	昼休み	



時間	A会場	B会場	C会場
13:10	S会場 会長就任挨拶 兼 IEEE Founders Medal受賞記念特別講演 「価値創造に向けて」 株式会社NTTデータ 相談役 青木 利晴		
14:10	休憩		
14:20	輸送・交通(1)	金融工学(4)	グラフ・ネットワーク(1)
	<p>2-A-5 ゲートウェイ空港の最適配置モデル *佐々木 美裕 (南山大学) 古田 壮宏 (南山大学大学院) 鈴木 敦夫 (南山大学)</p> <p>2-A-6 アクセス時間と信号停止時間とのトレード・オフに着目した交差点配置 *宮川 雅至 (筑波大学)</p> <p>2-A-7 中央環状新宿線の開通後の首都高速におけるトンネル火災発生確率について *高平 雅義 (工学院大学) 八戸 英夫 (工学院大学)</p> <p>2-A-8 階層的機能を持つ複数施設配置問題の解法 *田中 陽介 (近畿大学大学院) 松富 達夫 (近畿大学) 中村 一美 (近畿大学)</p>	<p>2-B-5 フラクタルなブラウン運動のファイナンスへの応用 *荒谷 仁 (神奈川大学) 佐々木 太良 (神奈川大学) 成田 清正 (神奈川大学)</p> <p>2-B-6 経済産業省ブランド価値評価への改良提案 *立野 哲宏 (NTT情報流通基盤総合研究所) 折口 壮志 (NTT情報流通基盤総合研究所) 澤田 孝 (NTT情報流通基盤総合研究所) 西 史郎 (NTT情報流通基盤総合研究所)</p> <p>2-B-7 マルチエージェントからなるダブルオークション市場の価格変動分析 *池田 欽一 (信州大学) 時永 祥三 (九州大学)</p> <p>2-B-8 人工株式市場における株価のマルチフラクタル性と特徴抽出への応用 *池田 欽一 (信州大学) 時永 祥三 (九州大学)</p>	<p>2-C-5 次数制限付き輸送問題のリスト表現を用いた分枝限定法 *樋口 幸夫 (防衛大学校) 片岡 靖詞 (防衛大学校)</p> <p>2-C-6 最長路問題に対する2連結成分分解にもとづく分枝限定法による厳密解法 *上道 明生 (大阪府立大学) 宇野 裕之 (大阪府立大学) 永持 仁 (京都大学)</p> <p>2-C-7 最短路問題の拡張に対する高速アルゴリズム *久保 幹雄 (東京海洋大学) 村岡 秀紀 (東京海洋大学)</p> <p>2-C-8 枝長が不確実性をもつ最短路問題に対するロバスト最適化アプローチ *村岡 秀紀 (東京海洋大学) 久保 幹雄 (東京海洋大学)</p>
15:40			
15:50	輸送・交通(2)	予測	グラフ・ネットワーク(2)
	<p>2-A-9 鉄道駅における構内作業計画自動作成システムの開発 *福村 直登 ((財)鉄道総合技術研究所) 富井 規雄 ((財)鉄道総合技術研究所) 池谷 勇一 ((株)ジェイアール総研情報システム)</p> <p>2-A-10 鉄道運賃計算アルゴリズムの構築 *森田 隼史 (成蹊大学) 池上 敦子 (成蹊大学) 菊地 丞 (日本信号(株)) 山口 拓真 (日本信号(株)) 中山 利宏 (日本信号(株)) 大倉 元宏 (成蹊大学)</p> <p>2-A-11 鉄道最短経路問題のためのネットワーク表現 *池上 敦子 (成蹊大学) 森田 隼史 (成蹊大学) 菊地 丞 (日本信号(株)) 山口 拓真 (日本信号(株)) 中山 利宏 (日本信号(株)) 大倉 元宏 (成蹊大学)</p> <p>2-A-12 最適軌道保守計画モデルによる各種決定要因間の相互関連分析 *三和 雅史 ((財)鉄道総合技術研究所) 大山 達雄 (政策研究大学院大学)</p>	<p>2-B-9 重回帰分析とAICを用いたニューラルネットワークによる株価予測 *石本 大貴 (関西大学大学院) 中井 暉久 (関西大学)</p> <p>2-B-10 CD業界における先見者発見モデル 上田 陽介 (早稲田大学大学院) 上西 洋一 (早稲田大学大学院) *香山 雄一朗 (早稲田大学大学院) 河野 優祐 (早稲田大学大学院) 谷内 亮太 (早稲田大学) 田畑 智章 (東京富士大学)</p>	<p>2-C-9 リンクングシステムによるM凸関数の変換 *小林 佑輔 (東京大学) 室田 一雄 (東京大学)</p> <p>2-C-10 A Polynomial Time Algorithm for Obtaining a Minimum Edge Ranking on Two-connected Outerplanar Graphs *中山 慎一 (徳島大学) 増山 繁 (豊橋技術科学大学)</p> <p>2-C-11 Star Graph上のランデブー探索 *菊田 健作 (兵庫県立大学)</p> <p>2-C-12 an efficient algorithm for evacuation problems in a certain class of layered networks *神山 直之 (京都大学大学院) 加藤 直樹 (京都大学大学院) 瀧澤 重志 (京都大学大学院)</p>
17:10			

9月13日(水) 研究発表会2日目 午後 D会場、E会場スケジュール

時間	D会場	E会場
13:10	S会場 会長就任挨拶 兼 IEEE Founders Medal受賞記念特別講演 「価値創造に向けて」 株式会社NTTデータ 相談役 青木 利晴	
14:10	休憩	
14:20	部会報告(評価のOR)	信頼性(1)
	2-D-5 生産システムにおける効率性ゲーム *篠原 正明(日本大学) 篠原 健(情報システム研究所)	2-E-5 OSSに対するコンポーネントの信頼性評価法とその性能評価に関する一考察 *田村 慶信(広島工業大学情報学部情報工学科) 山田 茂(鳥取大学)
	2-D-6 AHPにおける個別整合度と全体整合度 *篠原 正明(日本大学) 大澤 慶吉(日本大学) 篠原 健(情報システム研究所)	2-E-6 ソフトウェア可用性評価のための失望確率 *得能 貢一(鳥取大学) 山田 茂(鳥取大学)
	2-D-7 AHPにおける整合度とArrowの背理 *篠原 正明(日本大学) 篠原 健(情報システム研究所)	2-E-7 離散型ワイブル分布に基づいたソフトウェア信頼性モデルと適合性評価 *井上 真二(鳥取大学) 山田 茂(鳥取大学)
		2-E-8 質を考慮した点検に関する一考察 *佐藤 毅(鳥取大学)
15:40		
15:50	部会報告(評価のOR)	信頼性(2)
	2-D-9 The Measurement of Returns to Scale under a Simultaneous Occurrence of Multiple Solutions in a Reference Set and a Supporting Hyperplane *関谷 和之(静岡大学) 末吉 俊幸(New Mexico Institute of Mining & Technology)	2-E-9 信号確認方策における信号待ち時間の考察 *水谷 聡志(金城学院大学) 中川 暲夫(愛知工業大学)
	2-D-10 音楽ジャンル嗜好データを用いた双対尺度法の検討 *上田 徹(成蹊大学) 中川 浩一(成蹊大学)	2-E-10 可変核推定法による最適ソフトウェア若化スケジューリング *林坂 弘一郎(広島大学大学院) 土肥 正(広島大学大学院)
		2-E-11 時系列メトリクスに基づいたソフトウェア信頼性モデル 柴田 和也(広島大学大学院) *林坂 弘一郎(広島大学大学院) 土肥 正(広島大学大学院)
		2-E-12 Optimal (T, S)-Policies in a Discrete-Time Opportunity-Based Age Replacement *土肥 正(広島大学大学院) 海生 直人(広島修道大学) 尾崎 俊治(南山大学)
17:10		

9月13日(水) 研究発表会2日目 午後 F会場、G会場スケジュール

時間	F会場	G会場
13:10	S会場 会長就任挨拶 兼 IEEE Founders Medal受賞記念特別講演 「価値創造に向けて」 株式会社NTTデータ 相談役 青木 利晴	
14:10	休憩	
14:20	ゲーム理論(2)	オーガナイズドセッション 観光とOR オーガナイザ 三浦 英俊(明海大学)
	2-F-5 搜索資源の現実的特性を考慮した搜索ゲーム *宝崎 隆祐(防衛大学校)	2-G-5 観光地におけるCS構造に関する考察(その1) 山田 雄一((財)日本交通公社)
	2-F-6 行動期間中の不完全情報を考慮した取締ゲーム *前原 裕樹(防衛大学校) 宝崎 隆祐(防衛大学校) 小宮 享(防衛大学校) 福田 恵美子(防衛大学校)	2-G-6 観光地におけるCS構造に関する考察(その2) 山田 雄一((財)日本交通公社)
	2-F-7 価値に変動を伴う売り出しのサイレント・ゲーム *寺岡 義伸(大阪府立大学) 北條 仁志(大阪府立大学)	2-G-7 周遊を考慮したエントロピー・モデルによる国内観光流動の推定 本間 裕大(慶應義塾大学大学院)
	2-F-8 階層的NNTPによる進化ゲームの一般化 *間遠 伸一郎(宇都宮大学)	2-G-8 人にやさしい歩いて巡るまち —犬山城下町のまちづくり— 光清 毅(犬山市役所)
15:40	休憩	
15:50	ゲーム理論(3)	オーガナイズドセッション 都市とOR オーガナイザ 鈴木 敦夫(南山大学)
	2-F-9 An Example of DEA Game whose Shapley Solution Is Not Included in the Core *中林 健(防衛庁) 刀根 薫(政策研究大学院大学)	2-G-9 OR手法による景観分析 —第二東京タワーの俯瞰— 大澤 義明(筑波大学)
	2-F-10 プレイヤーの非同質性を考慮した多選択肢ゲームにおける一般化Deegan-Packel値 *榎屋 聡(関西大学) 中井 暉久(関西大学)	2-G-10 斜線型道路網の流動量分布 鈴木 勉(筑波大学)
	2-F-11 展開型多目的2人非ゼロ和ゲームの非支配均衡解と対応する数理計画問題 *西崎 一郎(広島大学大学院)	2-G-11 救急車の配置問題 諸星 穂積(政策研究大学院大学)
	2-F-12 一般化Nash均衡問題に対する変分不等式を用いた解法 *鍋谷 昂一(京都大学大学院) 福嶋 雅夫(京都大学大学院)	
17:10		